



# 宍粟の 人

今回は洋画家の志賀納さん

師走の下旬、山崎町加生のアトリエに洋画家志賀納（しがあさむ）さんを訪ねました。アトリエには製作中のキャンパスがところ狭しと並べられ創作意欲の噴火口でありました。絵心がわからない私でもその気迫は十分に感じられるアトリエです。志賀さんは今年で67歳になられる木工技術者で、木工所の元社長さん。幼少のころから絵筆が大好きで仕事の傍ら87年くらいから本格的に油彩を描き始め、多くの作品を発表し数々の受賞と実績を積みまれています。日本の岬を描こうとキャンピングカーで日本一周もされました。旅先の出会いや感動が絵の原動力、それを一枚でも多く描き残したい。絵の夢とロマンを追い続ける洋画家志賀納さん、宍粟にはそんなすばらしい人があられます。魚の競り市を描いた作品からは今にも人のざわめきがキャンパスから躍り出るような印象的なアトリエ訪問でした。

平成19年12月初旬 取材

洋画家

志賀 納

宍粟市山崎町加生415 8

アトリエ

TEL・FAX07990 62 4830



皆様のご理解を

お願いいたします

議員の申し合わせ事項として、議員が自治会長等に就任することは、適当でないとしております。

公職選挙法により、議員がお金や物を贈ることは禁止されています。有権者が求めてもいけません。

公職選挙法により、市内の人に答礼のための自筆によるものを除き、年賀状や暑中見舞などの時候のあいさつ状を出すことは禁止されています。



自然保護のため再生紙を利用しています。



大豆インキで印刷しています。

宍粟市議会だより 平成20年1月15日

16